



給食を通して台湾と国際交流!



学校給食で台湾バナナを提供しました

令和5年5月に設立された、日台共栄首長連盟茨城県支部は、台湾と経済・文化・教育等のさまざまな分野での人的・物的交流を推進しています。東海村も、設立と同時に同連盟に加盟しています。

県内の多くの自治体が台湾との交流に積極的に取り組む中、村では、学校における“食を通じた文化交流”として、12月6日、村内小中学校の給食で台湾バナナを提供しました。また当日は、児童・生徒が台湾の食文化に触れる機会とするため、台湾メニューの給食を提供しました。

給食を食べた子どもたちからは、笑顔と共に「おいしかった!」という声が上がりました。小中学生にとって身近な給食を通して行った、今回の国際交流——。今後も、さまざまな分野で台湾との交流が進むことが期待されます。

【問い合わせ】学校教育課学校教育担当(☎282-1711 内線1421)

～ MENU ～

- ▽魯肉飯(ルーローハン)…豚肉を甘辛く煮てご飯にかけてしたもの
- ▽炒青菜(ツァオチンツァイ)…青菜ともやしのみじん切り炒め
- ▽台湾バナナ



ご飯にかけていただきます♪



台湾バナナがすごくおいしかった!(^^)!

初めて食べた台湾の料理。また給食で食べたい!



寄付

ご厚意に感謝します

議会への報告があり、掲載への了承を得たもののみ紹介しています。

個人



令和5年8月29日、八田珠郎様(千葉県銚子市)から、「岩石標本」(25箱)を寄付いただきました。歴史と未来の交流館に収蔵し、郷土教育に活用します。

個人



令和5年9月16日、三浦輝男様(須和間)から、「民具一式」を寄付いただきました。歴史と未来の交流館に収蔵し、郷土教育に活用します。

企業



令和5年10月12日、明治安田生命保険相互会社水戸支社(水戸市)から、「私の地元応援募金」として寄付金(20万4,000円)をいただきました。村の各種事業に役立てます。